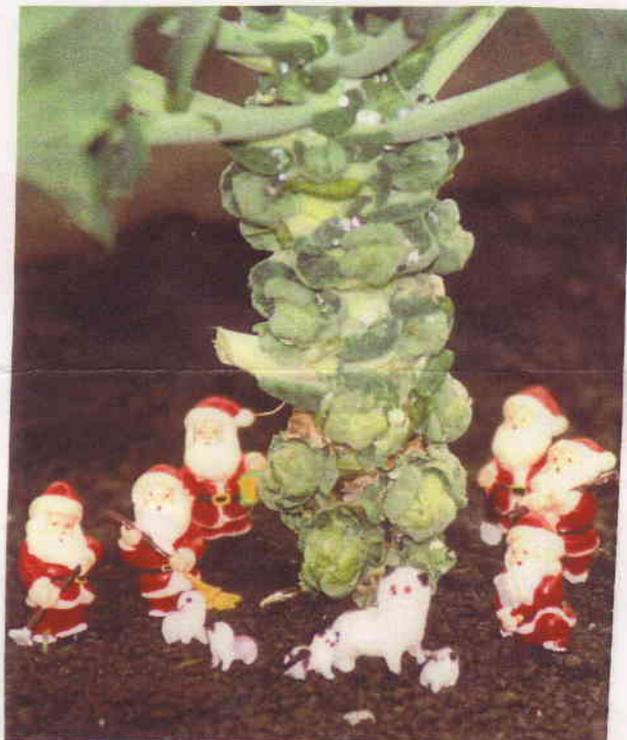


Bo dai  
**菩提だよん**

No. 0014. '03.12.18(木)

発行人: <sup>たけのび</sup> 棚田探求人 松岡賢二

神奈川 [ ] JP  
 Tel/Fo [ ]  
 E-mail [ ]



秋冬作の  
**秋** <sup>めだま</sup>  
**目玉!**



(芽きゅべつ 芽道)

**芽きゅべつ**たちが  
**元気です!!**

▲ さあ～人さんたちのパーティだ!!

Subject: ちゃんと 起きていますか?  
 Date: Mon, 8 Dec 2003 16:54:00  
 Cc:

今までと違った生活のリズムで、ちゃんと 起きていますか? 極めて疑問だ!!

それはそれとして、.....

遥か遠く 菩提のmyはたけからのメール0022号、  
 12月2日、とうとう師走になった。これまでの8ヶ月、  
 十分に楽しんだ。いろいろあったが、にわか農人として、  
 よくやった! と、自分を自分で誉めてやりたい。  
 今日は、なす・いんげん・中央アーチの撤収。竹材を全  
 て取り払い、今まで良くやった! と、誉め、感謝しなが  
 ら、役割を終わってもらった。  
 ちんげん菜・たあ菜の移植場にパオパオを掛け、寒さに  
 向かう準備とする。  
 さらに、土寄せで風対策、下葉欠きの途中で、なんーと  
 きゃべつの裂球を発見した! 話には聞いていたが、収穫  
 が遅れ、ムチムチに育つと、こうなるらしい。ばかーと  
 割れて、中からとう立ちの準備をし、次世代を残すらしい。  
 まさか? 聞くも見るも初めてのこと。研修仲間のみせし  
 めに、しばらくこのままにしておくつもりだ。

12月3日、きゃべつの裂球から、どうも気になる。朝  
 早立ちで菩提に行き、6個ばかり収穫した。  
 ついでに、じゃがいもを掘ってみると、2株で18個。  
 いいくらいのが突っているではないか! これで全て帳消  
 した。いい心持ちで「風の里」にまわり、充分に自慢しな  
 がら、おばちゃんたちだけにきゃべつを進呈した。

12月6日、譲子ちゃんとお出掛け。裂球のきゃべつは  
 さらしもの、その他は、おお よよし!! 元気そのも  
 のなんだ。  
 台風15号のあとに補えだいでいこんを抜き、こいつでた  
 くあん漬けを造るつもりだが、一体誰か食べるんだろ?  
 そして、このだいでいこん、何やらいかがわしいスタイルや  
 ら、5本も6本もの足をだしている。いわゆる、二股と言  
 う奴、...、造ろうとして出来るものではない、自然のお  
 くりもの、そう考える事になっている。

こんな具合で、ちょこちょこと日にちが過ぎ、7日、(日)  
 風の里へ 収穫祭も終わった。パタパタン中で、足や腰か  
 痛み、ふうふう言っているが、ここらで少しは休めるだろ  
 う。もう織なのか、余りにいろいろあって、少々飲み過ぎ  
 ているのか?  
 が、心配いらんぞ!! 大いに元気なんだ。

じゃ また お父さん



▲ 裂球したきゃべつ

◀ これは、だんじて 知らんではない!!  
 (にわか農人の自然のおくりもの)  
 のびと

▼ かかし達もいなくなった、ある日のmyはたけ





▲03.12.2.

まずまず この一年の中で、.....

- ・1-3月、Don会を引きずり、棚田の開墾に心を費やし、結局はズルズルのまま、ここで一次的別れ。
- ・3月、新聞紙上で「中高年ホームファマア」を知り、早速申し込む。
- ・4月から、秦野市菩提のmy畑で、にわか農人(のらびと)となる。同時に茅ヶ崎・風の里の活動に参加。
- ・5月、いよいよ苗の植え付け。とまと、なす、ピーマンなど、およそ28種類の「我が子たち」が一斉に動き出した。
- ・6月、熊本の中学赤いちゃんちゃんこ同窓会、併行して棚田旅。それにしても、my畑の「我が子たち」気になる。しかも、雨ばかり、今年の長雨・冷夏の始まりだった。
- ・7月、雨は続く。青い空はどけいっ!と、叫びたくなる毎日だった。
- ・8月、それでも、ぼちぼちとまと、なす、いんげんの初物が揃い、密やかにすいかの収穫、ビールで乾杯した。
- ・9月、春・夏作の成長を見守る中で、秋冬作の準備、ppで育てた苗を植え付けプロッコリー、きゃべつ、はく菜、芽きゃべつに期待する。が、台風15号襲来、半分以上が痛めつけられた。
- ・10月、ここで、にわか農人、大いに発憤、ウルウルしながら、「我が子たち」を慰め、土寄せ、追肥で励ます。そして、稲刈りの秋、Don会の稲刈りを済ませて二次的別れ。東海大の稲刈り、風の里でも手作りのかかしたちが、にこやかに行み、がんばれ!の、声援を送っていた。
- ・11月、春・夏作は終わり、...、これからは秋・冬作になるのだが、まず、熊工赤いちゃんちゃんこ同窓会と棚田旅、行ってきただ、岡山・兵庫・滋賀まで、それからは、ひたすらにmy畑。プロッコリーの若芽に感動し、きゃべつ、はく菜、紹菜の結球の始まりに声援を送り、ひたすら「我が子たち」の守り手になる。
- ・12月、ここまで来たらもう師走。なんと月日が早く過ぎるものか! 植え付けた「我が子たち」を見守り、雨や風に心を配り、無農薬だからこそその虫や病気を気にする。育てる喜びは大きい、こんな毎日なら、いっそ、買って来た方がいい? なんぞ 決して言わない。だからこそ、この「我が子たち」に感謝しつつ、食べるのも、また、至福の時ののだ。



▲03.4

### 富士山包む 秋冬の色

23日朝、富士山(3776m)は8合目付近まで白く雪をかぶった一写真、本社機から。静岡県沖を低気圧が通過したことなどから、この日は北から寒気が入り、山頂の気温は朝から下がり続け、正午で零下5度だった。降雪は9月26日の初雪から数えて、4回目。(03.10.24)朝日  
上空から富士山を見下ろすと、山頂付近は真っ白い砂糖を振りかけたよう。その外側を焦げ茶色の溶岩が縁取り、さらにその周りを赤や黄の紅葉の波が取り囲んでいた。

40 03  
《イナ本家》  
**富士山 特集** !!  
いすれも秦野市  
名古木から.....  
はかばか 03/4



(この時空月にめづらしし)



### お元気ですか!!

忙しい師走のなかで、相いも変わらず、菩提のmyはたけに通っています。

この一年、いろんな事がありました。いろんな所に行ってきました。そして、いろんな人に逢い、いろんな事を学びました。

だからこそ、バタバタの中でも、少しは充実した気分になったのでしょう。いい気なもんで、一人悦に入っています。

来年も、いい気なもんで、一人悦に入るかもしれませんが、どうかよろしく!!

いい年をお迎えください

03・12

まつおか

じゅ.....こ水から  
**暮の大掃除だよ**  
(階下で叫ぶ非情な声...?)